

第6次常滑市総合計画(素案)のパブリックコメント結果について

意見番号	意見者番号	項目	ご意見の概要	市の考え方
1	1	全体	<p>多くの市民の願い・意見が反映された計画とするため、パブリックコメントだけでなく、計画(案)の説明会を開催し、市民が何を望んでいるかを把握された。</p> <p>計画(素案)では、図書館が欲しいという市民の願いは取り残されている。図書館が欲しいという市民の声を聞いてほしい。</p>	<p>第6次総合計画の策定にあたっては、市民2,000人を無作為抽出したアンケート調査により、求められている施策を確認しているほか、各団体ヒアリングや市民ワークショップ、中学生ワークショップなどを開催することで市民の意見を集めています。また、子育て世代や高校生、空港従業員などに意見をいただきました。</p> <p>図書館については、第6次総合計画期間内において、図書館を含めた生涯学習施設・文化施設のあり方の検討を進める中で、市民の声を聞き取る予定です。</p>
2	1	第3編 第1章 施策 2-2	<p>計画(素案)からは、市政を今後どう進めていくのか具体的に読み取れない。図書館についてどう考えて、どうしようとしているのか。</p>	<p>図書館については、公共施設アクションプランにおいて、図書館と市民文化会館及び中央公民館を複合化する計画となっています。総合計画(素案)においては、今後、生涯学習施設・文化施設のあり方について検討していく予定としており、市民の声を聞きながら調査検討を進めます。</p>
3	1	第3編 第1章 施策 2-2	<p>文化に関する考え方を明確にされたい。</p> <p>図書館は、文化の拠点であり、図書館を維持していくことは、先人の足跡である歴史と文化を途絶えさせず、発展させていくことに他ならないため、基本目標2の重点施策に、「学校教育」だけでなく「生涯学習」も掲げてほしい。</p> <p>また、生涯学習もスポーツもそれぞれ重要であるため、施策2-2では、生涯学習とスポーツは分けて記載してほしい。</p>	<p>文化については、施策2-3文化芸術において考え方を示しています。</p> <p>基本計画に掲げる施策は、すべて重要なものと考えており、特に令和4～6年度の3年間で重点的に取り組んでいく施策を重点施策として位置付けています。</p> <p>なお、生涯学習とスポーツは関連する部分があるため、1つの施策として掲載しています。</p>
4	1	第3編 第1章 施策 2-2	<p>基本目標1「子どもが健やかに育ち、輝けるまち」を目指す上で、子どもたちが気軽に立ち寄れる図書館は、まちの中心になくはない。また、基本目標2「創造性や豊かな心を育むまち」のなかにある「生涯にわたって学び合える環境を」というのであればなおのこと、学校以外の学ぶ場所としての図書館は重要な存在であるため、図書館の重要性を強く認識してほしい。</p>	<p>市役所新庁舎内にこども図書室を設置するとともに、青海公民館内の青海本館、南陵公民館内の南陵分館と合わせて3館体制とするなど、図書館機能の維持に努めており、図書館の重要性は強く認識しています。</p>

5	1	第3編 第1章 施策 2-2	<p>図書館の重要性を認識の上、「早急に図書館を建設する必要がある」など図書館建設の基本構想について記載されたい。</p> <p>また、空白となった旧常滑地区の大人向けの図書館（室）を開設してほしい。</p>	<p>公共施設アクションプランにおいて、図書館と市民文化会館及び中央公民館を令和16年度までに複合化する計画としています。財政状況を踏まえながら、中部地区にできるだけ早期に実現できるよう努めます。</p> <p>なお、総合計画への記載については、生涯学習施設・文化施設の複合化に向けたあり方の検討を進める記述に修正します。</p>
6	2	第3編 第1章 施策 2-2	<p>図書館本館の閉館により、図書館を含む魅力ある総合施設が求められる。県所有の旧常滑高校を活用した魅力ある総合施設の設置を検討してほしい。</p>	<p>旧常滑高校については、愛知県が所有する土地・建物であるため、その有効利用により、県及び市の活性化につながるよう県とともに検討していきます。</p>
7	3	第3編 第1章 施策 2-2	<p>基本目標1「子どもが健やかに育ち、輝けるまち」、基本目標2「創造性や豊かな心を育むまち」と謳っているながら、図書館に関しては「本館の閉鎖、分散移転、当面はこの体制を維持」となっているのみである。</p> <p>また、取組の方針に、「生涯学習施設・文化施設のあり方の検討を進めます」とあるが、「図書館の必要なし」となる可能性もあるということか。図書館は、多くの人の文化的要求を満たす施設であるため、建設に向けて明確に計画に記載してほしい。</p>	<p>公共施設アクションプランにおいて、図書館と市民文化会館及び中央公民館を令和16年度までに複合化する計画としています。財政状況を踏まえながら、できるだけ早期に実現できるよう努めます。</p> <p>なお、総合計画への記載については、生涯学習施設・文化施設の複合化に向けたあり方の検討を進める記述に修正します。</p>
8	3	第3編 第1章 施策 2-2	<p>電子図書は、すべての書籍が電子化されるわけではなく、古くても価値のある本はたくさんある。電子図書・オンライン学習を理由とした「今後の生涯学習施設・文化施設のあり方について、中長期的に調査・検討していく」とあるが、その点も踏まえて検討してほしい。</p>	<p>電子書籍などの生涯学習環境の多様化を踏まえた施設のあり方について調査研究する必要性を記載しており、古く価値のある本について否定しているものではありません。</p>
9	3	第3編 第1章 施策 2-2	<p>「こども図書室」がスタートするが、成長に応じた図書に触れることが大切である。大人になったら読むような書籍が同じ空間にあることが求められるとともに、子どもに付き添う大人が本を読んでいる姿は子どもにとって大変教育的であると考え、ため、「こども図書室」に大人の図書室も設置してほしい。</p>	<p>図書館本館の施設の老朽化に伴い、やむなく図書館機能の分散移転を実施したもので、こども図書室の限られたスペースの中で、大人の図書室を設置することは予定していません。</p>

10	4	全体、 第3編 第1章 施策 4-4 施策 6-2	<p>名古屋港の浚渫土砂を埋め立てる「中部国際空港沖公有水面埋立・第二滑走路整備」は、絶対反対である。</p> <p>「第6次総合計画」についても各地域での話し合いの場を開催し、市民の生の声を聞くべきである。</p> <p>11月に開催された国連の「COP26」の意見を尊重すべきである。自然災害対策も必要だが、自然を守るの方がもっと大切であり、太陽光発電のあり方についても再検討の必要がある。</p>	<p>中部国際空港沖公有水面埋立事業は国により適切な手順の上、事業が進められているところです。また、第二滑走路整備については現在の滑走路の大規模改修が必要な観点から将来的な構想案が出されたところであり、本市としても国際空港としての機能維持や完全24時間化による機能強化のため必要と考えています。</p> <p>第6次総合計画の策定にあたっては、市民2,000人を無作為抽出したアンケート調査により、求められている施策を確認しているほか、各団体ヒアリングや市民ワークショップ、中学生ワークショップなどを開催することで市民の意見を集めています。</p> <p>太陽光発電については、令和4年度にガイドラインの見直しを予定しています。</p>
11	4	第3編 第1章 施策 2-2	<p>図書館本館が閉館となってしまった今こそ文化施設・生涯学習の場として、旧常滑高校の土地・建物の利用について愛知県と協力して早急に検討すべきであり、強く要望する。</p>	<p>旧常滑高校については、愛知県が所有する土地・建物であるため、その有効利用により、県及び市の活性化につながるよう県とともに検討していきます。</p>
12	5	第3編 第1章 施策 5-1	<p>武豊や半田の様にコミュニティバスを運営してほしい。隅々まで路線を張り巡らせてほしい。ぜひ実現し、私たちが安心して免許返納できるようにしてほしい。</p>	<p>第6次総合計画の策定にあたって実施した市民アンケート結果により、「公共交通」が特に市民から求められる施策であるとの認識のもと、令和4年度から地域公共交通会議を立ち上げ、地域公共交通の確保・充実に向けたあり方の検討を進めます。</p>
13	6	第3編 第1章 施策 5-1	<p>北部バスは特に本数が少なく利用しづらいため、ルートや停留所について、地域住民や利用者の意見をよく聞いてほしい。</p> <p>南部においてもバス利用ができない地域は、バスの停留所に接続することのできるような交通手段が必要である。図書館機能が分散移転した南陵公民館への足についても配慮してほしい。</p> <p>地域公共交通会議を早くに立ち上げ、空港のある町にふさわしい交通網を整備してほしい。その会議には必ず市民の声が届くような体制にしてほしい。</p>	<p>北部バスについては、地域住民や利用者の方の意見を聞きながら検討していきます。</p> <p>現在のところ、南陵公民館へのバス路線の乗入れは考えていませんが、可能な限り交通不便地域の解消が進むよう検討していきます。</p> <p>令和4年度に立ち上げる地域公共交通会議については、国・県の関係機関や交通事業者、警察、道路管理者のほか、利用者である市民にも構成員になっていただく予定です。</p>

14	7	<p>第3編 第1章 施策 4-5 施策 6-1</p>	<p>りんくうビーチ自販機のゴミ箱を設置してほしい。自販機を置く以上、ごみを回収するスペースは用意してほしい。</p> <p>文化会館南駐車場付近では、ごみが散乱している。海に直結しており海洋プラスチックにつながることから、ごみを捨てさせないための対策を講じてほしい。</p> <p>常滑の子どもたちに豊かな海と自然を引き継ぐため、市としてできることを一緒に考えてほしい。市民がりんくうビーチに気軽に立ち寄れて、地元の海を大切にしようと思っ自分達で思っって行動できるような場所にするにはできないか。</p> <p>市民が参加しやすいビーチクリーンを企画したり、子どもたちと「どんなプラスチックが流れてきて、どこから発生しているのか」などを調査するイベントがあったらいいと思う。</p>	<p>指定管理事業者が、施設外からりんくうビーチ内に持ち込まれるごみへの対策として様々な対処方法を模索する中で、11月から一時的にごみ箱を撤去しています。12月末までには再度設置する予定であると報告を受けています。</p> <p>また、指定管理事業者が週1回以上のごみ拾いを実施しており、今後は状況を見て回数を増やすことも検討していきます。市民をはじめビーチへの来訪者に協力をいただきながら、環境美化、環境保全に努めていきます。</p> <p>市民文化会館南駐車場付近の常滑港については、港湾管理者である愛知県に対して、適切に維持・管理されるよう要望していきます。また、ごみの不法投棄については早期回収に努めるとともに、啓発活動や教育活動を進めます。</p>
----	---	--	--	---

いただいたご意見については、今後の計画策定にあたっての参考とさせていただきます。